

ひだか 

第135号  
平成21年7月31日

# 議会だより



村内一斉清掃

行政報告..... 2 P  
議員提出議案・陳情・請願..... 3～4 P  
臨時議会..... 5 P  
委員会活動..... 6～7 P  
一般質問に4氏が立つ..... 8～11 P  
議会日誌..... 12 P

# 行政報告(要旨)



戸梶 眞幸 村長

## 20年度決算見込み

依然として厳しい財政状況下にあるが、すべての会計で黒字決算となっている。

実質収支は一般会計3千243万円、基金への積戻しを3千216万円の行い、これにより、平成20年度基金の最終取り崩し額1億1千80万円、積立金2億1千848万円、基金残高1億768万円の増となる。

住宅会計は、2千727万円、国保会計は2千363万円、簡水会計は47万円、老人保健会計は86万円、介護保険会計は1千64万円で、今後監査委員の審査後いづれも9月議会で審議をお願いする。

## 国道33号沖名入り口交差点改良調査費

国道33号沖名入り口交差点改良については、国、県とも調査費が本年度予算に計上された。今後、国道33号整備促進日高村協議会等の関係機関並びに住民の皆さんと協議しながら、安全対策や地域の活性化に資する改良工事を目指して取り組んでいく。

## 日高村もへい商品券完売

村の商店の景気対策として、プレミアム付商品券(日高村もへい商品券)1億円分を商工会から発行し5月29日に完売した。6月4日現在の使用状況

は、65事業所5千822万円となっている。多くの村民の方に有効に利用していただいたことと思う。

今後とも、村内の商店が活気付くよう取り組んでいきたいと思っている。

## 地域ボランティアによるプチデイサービス開始

4月11日に本郷で、地域ボランティアによる認知症の方々を対象としたプチデイサービスが開始された。認知症の方々や地域の知り合いの中で、安心感を得られ穏やかな時間を過ごすことができることは、本人にとっても家族にとっても大切なひと時ではないかと考える。今後村内各地でこのような居場所が広まることを期待している。

## 仁淀川四国カルストジオパーク説明会開催

5月17日仁淀川四国カル

ストジオパーク推進協議会主催の説明会が、旧松岡酒造の酒蔵で行なわれた。村内外から約150人の参加があり盛大に開催できた。高知工科大学の永野教授からは、「地域の熱気に感心した、ジオパークへの取組は難しく考えないで、自分たちで先ず楽しんでください」と激励の言葉をいただいた。また、事務局からジオパークについての概略説明の



仁淀川四国カルストジオパーク

後、旧松岡酒造酒蔵保全活用委員会の森本会長による酒蔵周辺の地質や生態系についての説明があった。その後、安田町で映画館を経営しながら、地域おこしに取り組んでおられるフオークシンガールの「豆電球」さんから、森本会長の作詞に曲をつけていただいた日高村の歌を披露された。関係各位に感謝を申し上げます。

## その他

- 4月19日、錦山公園で商工会主催のドウダンツツジ祭りが開催。
- 5月24日、物部川仁淀川水防演習が開催。
- 6月4日、全国治水大会高知大会が高知市で開催。
- 松岡秀直様よりあたたかいご寄付をいただき感謝。
- 6月7日、目高大池アジサイまつり日下川調整池で開催。
- 6月21日、渋川トンボ公園でトンボ祭り開催予定。
- 6月28日、村内一斉清掃の予定。

# 審議したこと

平成21年第2回定例会

H21.6.8~6.12

# 決まったこと

6月議会では、人事案件が1件、条例関係が1件、予算関係が7件、その他が1件の10件が決まった。

## 人事

◎固定資産評価審査委員会委員に山下喬司氏を選任することに同意した。



住所 日高村沖名665番地の2  
生年月日 昭和12年3月15日  
任期 平成21年6月25日  
から平成24年6月24日まで

## 条例

◎日高村奨学金貸付条例の一部を改正する条例。

第2条で世帯全員の所得に制限を設け貸付審査を実施することになっているが、さまざまな家庭形態があり、所得制限だけの判断でなく、「その他経済的な困窮が認められる者で、奨学生選考委員会が奨学金の貸付を認める者」の1項を加える。

この条例は、公布の日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

問 奨学資金を貸し付ける内容を、緩やかにしたと受け止めていい訳か。

答 経済事情など家庭の現状も含めた新しい項目が出来た。

問 奨学金を貸付けることが出来る各項に掲げる要件との関連性を、備えていなくてとはと、取られないかと若干危惧も出てくるが、そこはどの様に理解するか。

答 6項の2として、今回その他経済的な困窮が認められると新たに項目を作った。

## 予算

(△は減額)

◎平成21年度日高村一般会計補正予算(第2号)。

歳入歳出それぞれ5千958万円を追加した。

## 主な歳入

国庫補助金473万円、県補助金2千943万円、基金繰入金2千534万円、繰越金243万円、諸収入△266万円。

## 主な歳出

総務管理費457万円、社会福祉費△275万円、児童福祉費552万円、国民年金費323万円、農業費252万円、土木管理費619万円、道路橋梁費1千349万円、河川費539万円、教育総務費△274万円、中学校費2千198万円、地域教育費1千886万円、公債費△1千784万円。

## 質疑

問 農産物の集荷委託、どれくらいの予算を組んでいるのか、また、販売、集荷方法は。

答 さんさん市に出店する持込できない高齢者農家対策、トマト栽培技術を習得し雇用につなげる体制づくり。  
問 雇用再生事業委託料の予算割合は、どのようになっているか。

(正岡)



さんさん市

答 人件費で、245万7千円、車の借り上げ、燃料費で36万円となっている。

問 放課後子どもプラン事業は、日高中学校でどのような事をするのか。  
(西川)

答 放課後宿題とか中学生の居場所を作るという事業で、中学校の教室を一つ空け対応する。

問 中学校の耐震改修設計委託料は、耐力度のごとは過ぎて、次の新たな段階へ行くための予算か。

また、雨漏りの補修工事は、今までも屋上の防水対策もしているが、一向に直らない、この予算も無駄な経費にならないか。(尾崎)

答 中学校の施設改修のための委託料で、今の段階で雨漏りを止めるには、舗装面、上屋根を遮水シートで覆うことにより雨漏りを止めるしかない。

問 子育て短期支援事業の2歳児未満について、なぜこの時期に補正をするのか。(正岡)

答 特に支援の必要な家庭で、放って置くと虐待に繋がる家庭があり、今後必要になってくるのではないかと、この時期に計上した。

◎平成21年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第1号)。

歳入歳出それぞれ2千727万円を追加した。

主な歳入

繰越金2千727万円。

主な歳出

予備費2千727万円。

◎平成21年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)。

歳入歳出それぞれ2千292万円を追加した。

主な歳入

繰越金2千363万円。

主な歳出

基金積立金・国民健康保険財政調整基金1千181万円、予備費1千181万円。

質疑

問 歳入と繰越の差異はどこから出てきているのか。  
(森下)

答 職員異動に伴う人件

費の関係で差異が出ている。

◎平成21年度日高村老人保健特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ817万円を追加した。

主な歳入

繰越金816万円。

主な歳出

償還金817万円。

◎平成21年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第1号)。

歳入歳出それぞれ10万円を減額した。

主な歳入

繰入金△7万円。

主な歳出

公債費△14万円。

◎平成21年度日高村介護保険特別会計補正予算(第1号)。

歳入歳出それぞれ1千489万円を追加した。

主な歳入

一般会計繰入金404万円、繰越金1千64万円。

主な歳出

総務管理費190万円、介護予防事業費213万円、介護保

険諸支出金554万円、介護保険基金積立金532万円。  
質疑

問 介護保険の積立金は、どういう根拠で積んでいるか。(野村)

答 地方自治法で決まっているので、繰越金の2分の1を財政調整基金に積み立てた。

問 介護保険料を安くしたらどうか。(野村)

答 介護保険の使い方によって非常に波があり、やはり幅をもってないと、年によって厳しいものがある。一定想定範囲内ではないか。

◎平成21年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ8万円を追加した。

主な歳入

繰越金8万円。

主な歳出

後期高齢者医療広域連合納付金5万円。

平成21年度6月議会

### 議員提出議案

◎JR不採用問題の早期解決を求める意見書

不採用となった当事者は高齢化し、その家族や子どもたちにとっても、人道的見地に立ち早急に問題解決を図ることが望まれるところである。

よって、政府はJR不採用問題の早期解決に向け、一層の努力をされるよう強く要望する。

提出議員 森下芳文 壬生、西川、西森

全員賛成 可決

### 陳情・請願

決まったこと

○「JR不採用問題の早期解決を求める意見書」提出者 国鉄労働組合高知地区本部

執行委員長 小倉通生

全員賛成 採択

第1回  
臨時会

5月29日臨時議会が開催され承認2件、議案3件を審議した。

◎ 専決処分の承認を求めることについて（平成20年度日高村一般会計補正予算（第7号））

歳入歳出それぞれ26万円を追加した。  
質疑

問 公債費の利子分は一時借りが20年度はなかったと受け取ってよいか。  
答 20年度は一括償還で利子が不要になった。  
（正岡）

◎ 専決処分の承認を求めることについて（村税条例の一部を改正する条例）  
☆ 個人住民税関係①住宅ローン特別控除の創設②土地の長期譲渡所得に係る特別控除の創設③その他の土

地税制の特例の延長④上場株式等の配当および譲渡益の課税の特例の改正⑤年金特徴に係る「その他の所得（給与、年金以外）」の取り扱い⑥寄付金控除の読み替え規定の追加

☆ 固定資産税関係①宅地の負担調整②農地の負担調整・・・ 現行の負担調整措置を継続③据え置き年度の下落修正措置④非課税措置の創設および縮減等⑤固定資産家屋評価基準の改正など。

◎ 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成21年6月期の期末・勤勉手当に関する特例措置。  
特別職についても期末手当の減額となる。  
この条例は、公布の日から施行。  
質疑

問 人勧が出たからといって労働者の手当てを削る。これは今の政府の政策に逆行すると思うが。  
答 給料を守ることによ  
（野村）

って購買を維持することも大事だが、民間に準じた形での対応も大事ではないか。

問 日高村は単独ということ、少数精鋭で職員には金額以上の負担がかかっている。

答 そんなことを考えたとき村の独自性は出してもらいたい。（尾崎）

問 職員にとつて、非常に無理がいつていることは十分承知もしているが、今回提案した年度を通じて、その時点で村の財政運営の中で独自に判断すべき内容と考えるが。

答 景気の低迷を受け、公務員も同じように痛みを分かち合うことも、住民に対する理解を得られる一つの方法と考える。  
（森下）

問 この問題について組合の方々とひざを交えて、相談したか。  
答 今までも制度の変わる部分については、組合とも話をしながら理解を得、一定やってき  
（西森）

◎ 平成21年度日高村一般会計補正予算（第1号）

た経過があり、今回もそのような形で対応した。

◎ 日高村議会の議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例 議会議員期末手当の減額。

この条例は、公布の日から施行。  
質疑

問 議会の10人減の時は、議会の削減を40パーセント以上前倒しして削減を図った。議会のいろいろな活動できるためにも削減はするべきでない。  
答 10人に減した形の痛み、全ての出務日当も廃止した努力もわかるが、率については職員と合わせているので、是非理解を賜りたい。  
（尾崎）

◎ 平成21年度日高村一般会計補正予算（第1号）  
歳入歳出1千904万円を追加した。  
質疑

問 トマト出荷場施設はこうち農業確立総合支援事業予算だったが変更するのは。（正岡）  
答 21年度当初予算に、こうち農業確立総合支援補助金でトマト施設整備を計画していたが、高知県産業振興推進総合支援事業補助金の交付要綱が本年度制定され、県の審査を受け事業採択されたので計画変更するものである。



トマト選果場

# 閉会中の委員会活動報告

## 総務常任委員会



委員長 尾崎 政 廣

日高中学校の校舎と体育館の雨漏りによる被害について、視察を行った。

非常に厳しい状況、環境の中で教育が行われている状態であった。

### 教育長より

耐震診断と耐力度テストの違い等を資料で説明を受ける。

改築条件については、建築士等からも耐力度テストでクリアできるとの意見もあり、そういった条件を提示しすぎて、答申の中に耐力度が基準に満たなかった場合についての論議が行われなかったことが大きな誤りであった。

委員からは、誰が校舎を

見ても危険ということは明らかであり、どうしても耐力度がとらなかつたか納得ができない。

今のこのような学校の状態では、生徒を通わすことは心配である。また、これは恐いと素人目に見ても分かる。

雨漏りによって腐っている教室や音楽室も使えない。

一日も早い雨漏り対策をするべきである。

### 各課からの報告

#### 教育委員会より

奨学資金貸付け条例一部改正、補正予算の主なものについては、中学校校舎雨漏りに伴う修繕費、中学校の耐震補強及び改修工事建設の委託料、登録文化財旧松岡酒造修繕工事設計委託料、工事請負費。

#### 総務課より

5月29日臨時議会では、承認案件専決処分が2件、条例改正が2件、補正予算が1件、6月定例議会に条

例改正が1件、補正予算が7件の提案をする。

畜産団地の明渡し訴訟裁判の2回目目が4月24日に実施をし、その日は村側の言い分を聞くということで村からは、副村長他2名が出席をした。



傷みの激しい日高中学校

日高村が提出をしておる今までの経過について説明をした。その途中傍聴席からやじが飛んだり口を挟んでみたりということ、2回目の実施結果で判断すると長引きそうである。

ブロードバンド、ゼロ地

### 域解消対策の説明。

村有財産払い下げ7件を承認する。

#### 住民課より

個人住民税関係、固定資産税関係について資料により説明を受ける。

経済建設厚生常任委員会



委員長 西森 和

(4月21日)

産業環境課より

プレミアムつき日高村もへい商品券は、5月1日より販売、取扱い事業所は現在113社、商品券は1枚500円で、10パーセント増し。

換金は、商工会で月2回できる。特殊事情がある場合は対応するようになってくる。委員からは、「税金の納付に使用できない」とあるが、商品券で支払いできれば滞納が少しでも少なくなるのではないかと。村としてはこのねらいは、地元経済の活性化という趣旨なのでできないと。

定額給付金は、1回目4月27日、2回目は5月7日、その後は月2回の振込みとのことであった。定額給付金についての予算は、1千212万円で、うち

150万円が印刷費、定額給付金は1千62万円台。

財源内容は、地域活性化の生活対策費臨時交付金854万8千円であり、残り207万2千円は村が消費する。

(5月29日)

建設課より

名越屋沈下橋下流の県道の防災工事に伴い、配水管の付け替え工事を実施したい。

大橋周辺の地盤沈下を県が日下橋から東について調査に入っている。村も独自で隣接する地域を調査することであった。

委員より谷川の上に物を置いてあるので、除けてほしいと、地元の要望を受け、委員全員が現地視察をして協議した。

この件については、担当課長から除けるように指導すること。なお、村内に同様の事例があるので、この件についても十分注意をし、片手落ちのないよう強く要望する。

健康福祉課より

5月28日要保護児童対策地域協議会代表者会が開催され、児童虐待などに関する現状の報告及び関係機関の情報の共有や連携につき

協議が行なわれた。

3月議会において指摘があった、下分第3共同作業所の件は、現在の状況は本来の目的にそぐわないと判断し、5月31日をもって明渡しをするよう通知を行った。

産業環境課より

3月27日には能津活性化検討委員会が黒潮町に研修に行き、空家の件について研修をした。

5月1日、日高村プレミアム付き商品券の発行を行い、29日には発売した。5月17日仁淀川四国カルストジオパーク日高大会が

開催し参加者は15名であった。

さんさん市の取組で農産物の収集計画の打ち合わせをし、6月にアンケートを取って調査をしたい。観光について日高村村内ウォーキングコースを検討しPRして行きたい。



地割れがひどい大橋地区

一般質問に4氏が立つ



尾崎政廣議員

● 一般質問

日高中学校改築の  
実現を

質問 耐力度調査を行なった結果、国の定めた基準を超える数値となり、改築できなくなったことについて。

答弁 金子教育長 抜本的な教育環境の改善にならなかった現時点では残念な結果に思う。

質問 日高中学校は昭和52年に耐用年数50年という設計によって建築をされている。当時設計をされた関係業者に今回の耐力度調査を委託しているが、耐用年数が19年残っており、耐力度が無いという結果を常識的に出せない。その為に改築ができないことは、業者の選択に問題があるのでは。

答弁 金子教育長 中学校建築当時から経緯といったことなど判断ができなかったこと

や、業者選択について非常に配慮が足らなかったと思う。

質問 雨漏りにより使われていない教室、また、校舎全体が鉄筋が腐食してコンクリートが落下しており、非常に危険な中で教育が行われているが、解消するためには早期改築の実現を。

答弁 戸梶村長 使えない教室があることよって非常に学校の教育にも支障がおきておる。早急に対応するべきと考えている。

答弁 金子教育長 学校現場の意見が反映された施設整備の大規模改修を行って、学習環境の改善を図る。また、全面改築を求める地域の声もあり、可能な施策も投入して検討している。

質問 体育館も校舎同様雨漏りにより危険箇所が発生している。

答弁 金子教育長 本当に危険だと認識している。早急に対応する。

今まで確認できてなかったことについては問題があった。



雨漏りの体育館床

旧松岡酒蔵保全活用について

質問 5月17日仁淀川四国カルストジオパーク推進協議会を、酒蔵保全活用委員会が中心になり、約150名の参加もあり盛大に開催された。今後についても多くの活動計画も立てられて期待する所であるが修繕工事はいつごろか。

答弁 戸梶村長 元気の出る補助金も一応内定しており、登録有形文化財ということで非常に多くの方々の要望等、また、県など是非という要望も受けており、一定の村民の了解を得られた中で、スピード感を持って取り組む。

その他の質問

- 日高村立図書館建設について
- 住宅立地場所
- 改良住宅の払い下げ
- 日高村下分第2、第3共同作業所



● 一般質問

# 非核宣言の行動を



森下 芳文 議員

質問 「非核宣言の村」の看板が上がっているが、何時上げたか。

答弁 戸梶村長

十数年前だったと思う。

質問 世界唯一の被爆国として、非核宣言をしている村として行動を起こすべきでは。

答弁 戸梶村長

国民平和大行進の時  
には首長として署名している。

質問 非核宣言自治体連絡協議会への参加をすべきでは。

答弁 戸梶村長

検討させていただきたい。

質問 今回、参加自治体には、親子で無料で参加できる企画があったが、参加していないために機会を失った。年会費2万円を納めて参加すべき。

答弁 戸梶村長

門を閉ざして行けなかったことは非常に申し訳ない。

## 世襲議員の生まれ るからくり

質問 世襲議員の生まれるからくりで一番問題点は。

答弁 戸梶村長

国のためにならない結果が生じる恐れがある。

## 行政連絡会は 工夫を

工夫を

質問 村長は極めて怠慢であったと指摘せざるを得ない。名前も決まっている商品券を仮称(3月議会答弁のまま)で説明した。

答弁 戸梶村長

誠に申し訳ない。非常に反省している。

質問 自治会長のニーズに答える場になっていないので、もっと工夫が必要。

答弁 戸梶村長

ご指摘を受けて内部の幹部会の中で来年度の形については検討する。

## 自主防災組織への 機材配備の補助金 は工夫を

質問 父原自治会も遅ればせながら自主防災組織を立ち上げたが、今

の補助金のやり方では何年も待たなければならぬ。立ち上げた自治会を励ますような工夫を。

答弁 谷本総務課長

地域活性化経済危機対策交付金というような、これから予算組みするものもあるので、検討して出来るだけ早い時期に対応する。

## その他の質問

- インフルエンザ対策
- 国債発行と償還計画
- 治山治水
- カルストジオパーク
- イベントへの実費保障
- 「森と水を考えるシンポジウム」の内容
- 農地法改正
- 議員歳費の近隣町村、及び同規模町村との比較
- 枯れ松対策
- 記念公園
- 村作り
- 人作り(サイエンス高校)
- スポーツ庁
- 人事院勧告



非核宣言の看板

● 一般質問

# 子どもの医療費助成制度 中学卒業までに引き上げを



野村重夫 議員

質問 日高村は、少子高齢化で人口減が進んでいる。

村の最重要課題は、子育て支援と高齢化対策だと思ふ。

子育て支援として、乳幼児医療制度を小学校就学前までだが、この制度を中学卒業まで引き上げるべきだと思ふ。19年度対象となる児童数と、考えられる医療費助成額は、

答弁 片岡健康福祉課長

0歳から6歳まで243人、7歳から12歳まで267人、13歳から15歳までは151人となっている。就学前までは、助成しているので、支払った医療費助成額は65万6千円となっている。

小学6年まで引き上げると、現在の医療費助成額に47万円プラスで村負担は1千80万円ほどになると思ふ。中学卒業まで引き上げると、1千200万円近くになる。

質問 現在の就学前を中学卒業までに引き上げても、村の負担は、550万プラスすればよい。

子育て支援の思い切った制度を実行すべきだ。

決意を聞く。

答弁 片岡健康福祉課長

来年度に向けて子育て支援策としての重要な位置づけとされており、

その時期が早まるかもしれないませんが、今のところ来年度へ向けてとなっている。

答弁 戸梶村長

来年度から5年間の次世代育成支援行動計画アンケートをとっている。

まだ集計中だが子育て支援策で望むという項目では、一番が保育料減免で20パーセント、次が児童手当の増額で19.4パーセント、それから乳幼児医療費の拡大が16パーセントの要望だ。

このアンケートから、来年度の行動支援計画

に、今年のこの分析をしていて、これを基に来年度以降の次世代計画を立てるとき、委員会にかけて諮っていきたい。若い人が日高村に定住して頂けるそういう施策は、本当に必要だと思ふ。

そういう意味で当然この上位3つにきているわけだが、個人給付的な分についてはなかなかで

きないが、その中で保育料の一定減免もしている。

3番目に上がっているということになれば、一定の考え方を持った次世代以降の計画を立てなければと思っている。

### その他の質問

○財政健全化について  
○若者住宅建設について



医療費助成がまたれる中学生

● 一般質問

# 女性を守るがん対策を！



西川 龍子 議員

**質問** 「がん検診は受けな  
いと損」が世界の常識。  
2009年度補正予  
算が成立し、子宮頸が  
んと乳がん検診の無料  
化が決定した。  
基準日は6月30日  
で子宮頸がんは20〜40才  
まで、乳がんは40〜60  
才までのいずれも5年  
刻みの検診となり、希  
望する病院での受診が  
可能で、検診手帳とク  
ーポン券が配布される  
が対応は。

**答弁** 片岡健康福祉課長  
医療機関とのシステ  
ムづくりのために事業開

始は9月ころの見込み。  
5月29日以降の検診  
者や村の6月末からの集  
団検診受診者の対象者に  
ついては補助対象とな  
る。

自己負担分の領収書  
により、後日、償還支払  
いとなる。

村として、この制度  
を活用し、受診者の少な  
い若い世代の受診機会に  
なればと考えている。

## 浸水被害から住民 を守れ

**質問** 浸水被害軽減策と  
しての戸梶川、日下川  
の河川改修は。

**答弁** 杉本建設課長

戸梶川の調整池は、  
今年度中に掘削がほぼ完  
成する。  
後は、渋川川の築堤

のみとなった。

今回の二次補正での  
割当があり、渋川川の稲  
葉渋川線から上流の掘削  
と橋の改修ができると聞  
いている。

戸梶川の工事が終わ  
り次第、日下川の改修を、  
順次計画を立てて進め  
る。

今年度は、緊急雇用  
で河川の開削はできない  
が、流路を阻害している  
立竹木等の一部除伐はし  
てくれる。

**質問** 田福、大橋地区の  
河川調査は。

その後、どの様にな  
っているのか。

今年度は少雨の予想も  
あり、増水や浸水被害  
はないかも知れない  
が、今までの経過も踏  
まえながらの調査を。

**答弁** 杉本建設課長

田福地区は昨年12月  
から月1回位の頻度で観  
測している。

大橋地区は、左岸側  
のみであったが、右岸側  
の日下橋から下流、正寺  
岡橋までの約4点が追加

され、観測中であり年度  
末には、ある程度の調査  
結果が出ると思う。

**質問** 宮谷鹿見線の改良  
には、住民より早期完  
成を望む声が多くあ  
る。経過は。

**答弁** 杉本建設課長

県事業での整備には、  
耕地面積や農家の状況が



拡幅がまれる村道宮谷鹿見線

著しく変化しており農水  
省の事業では国の採択基  
準に満たず、早期実施は  
困難と判断し、国の臨時  
交付金等の制度に乗り、  
実施したいと考えてい  
る。

来年度より実施でき  
る様、今年度、計画要望  
をしている。用地も絡む  
ため、地元の協力を願  
いたい。

## その他の質問

- 防災対策
- ① J-ALERT整備につ  
いて
- ② 福祉施設の耐震化につ  
いて
- ③ スプリンクラ―整備につ  
いて
- ④ 火災報知器整備につ  
いて
- 生活対策
- ① 新型インフルエンザ対策  
について
- ② 医療費助成制度につ  
いて
- ③ 低炭素社会への対策につ  
いて
- ④ 新経済対策について

議 会 日 誌

4/6	農業委員会 議会広報委員会	21	日高村人権教育研 究協議会総会	10	日高村障がい者福 祉大会
8	高知県林業振興環 境部長来村	22	シルバー人材セン ター総会	16	平和行進来庁 議長他出席
11	日高中・日下小教 職員歓送迎会	24	少年補導育成セン ター運営委員会	18	土地開発公社 議長出席
17	民生委員推薦会 議長出席	25	物部川・仁淀川水 防演習	19	沖名調整池を活か す会準備会
18	能津小教職員歓送 迎会	26	仁淀消防臨時会 例月出納検査	20	福祉ふれあい運動 会
21	経済建設厚生常任 委員会	28	総務常任委員会 仁淀川期成同盟会	21	山本、西本両代議 士に日高中耐震改 築要望
23	福祉館運営審議会 行政連絡協議会	29	33号整備促進期成 同盟会	22	正副議 長・総務常任委員 長
26	加茂小中教職員歓 送迎会	29	臨時議会 経済建設厚生常任 委員会	23	加茂学校組合議 会
28	例月出納検査 高幡町村議長会総 会	6/1	ひだか茂平マラソ ン総会	25	仁淀川中央清掃事 務組合議会
5/7	農業委員会 議会広報発行調査 特別委員会	4	いの地区安全協会 総会	26	教育行政審議会 33号期成同盟会
8	児童館運営委員会 道路整備促進高知 県大会	5	全国治水大会 議長出席	29	高知県協議会総会 議長出席
12	郡監査委員総会 議長出席	8	農業委員会 四国土砂防災総会	29	例月出納検査 振興対策特別委員 会
19	全国議長・副 議長	8	定例議会 議長出席	29	仁淀川改修期成同 盟会総会
議 長	副議長出席				議長出席



棒サボテン

編 集

後 記

節気は、大暑を過ぎ立秋  
間近になり、一面の濃い緑  
の稲原も黄みを帯び、早生  
稲の垂れ穂も目につく様  
になりました。  
国政の慌ただしさとは関  
係なく、自然な毎年の如く  
同じ様に移り変わる姿に、  
改めて自分に置換えて見る  
のも、暑さ凌ぎの一つかな  
と、勝手に思いながらの此  
の頃です。

議会広報は親しみやすく  
興味を持って、読んで頂く  
為に、広報の内容、掲載様  
式、字句の大小等々、村民  
の皆様からの要望、ご意見  
をお寄せ頂きたいと思いま  
す。  
夏本番を迎え、村民の皆  
様には、暑さ対策を万全に、  
お身体にご留意頂き9月議  
会には、21年度後期の村政  
の現状並びに議会の状況等  
も傍聴も頂きたいと思いま  
す。

次回議会は、9  
月7日(月)10時に  
開会の予定です。  
お気軽に傍聴に、  
お越し下さい。

議会広報委員会へのご意  
見・ご提言を、よろしくお  
願い申し上げます。

「ひだか議会だより」は、  
資源保護のため再生紙を  
使用しています。